



内陸線に乗って「さくらカップ」サッカー大会で交流

好天に恵まれた5月5日、「第1回あきた南北ジュニア強化サッカー交流大会」(さくらカップ)が、角館東地区公民館グラウンドを主会場に開催されました。

この大会は、秋田県サッカー協会が秋田内陸線の乗車運動とサッカースポーツ少年団の南北の交流を図ろうと初めて企画したもので、大館市、大仙市、仙北市から9チーム、約180人が参加。大館市から参加した3チームは、保護者とともに内陸線に乗って仙北市入りし、県南の6チームと熱戦を繰り広げました。

10月には、県北を会場に開催の予定です。

